

新型コロナウイルスの感染リスクが高まる「5つの場面」に気を付けましょう！

今年の冬は、例年とは違う“初めての冬”です。今一度気を引き締め、年末年始を静かに過ごしていただくために、以下の「5つの場面」にご注意ください。

場面1 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用は感染のリスクを高める。



場面2 大人数や長時間に及ぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面3 マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話することで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面4 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面5 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



上記「5つの場面」も含め、皆さんに知っていただきたい情報をまとめた「**感染リスクが高まる『5つの場面』年末年始特設サイト**」（内閣府）をご確認ください。

最新の知識を身につけて、正しい対策を実践し、年末年始の感染拡大を防ぎましょう。

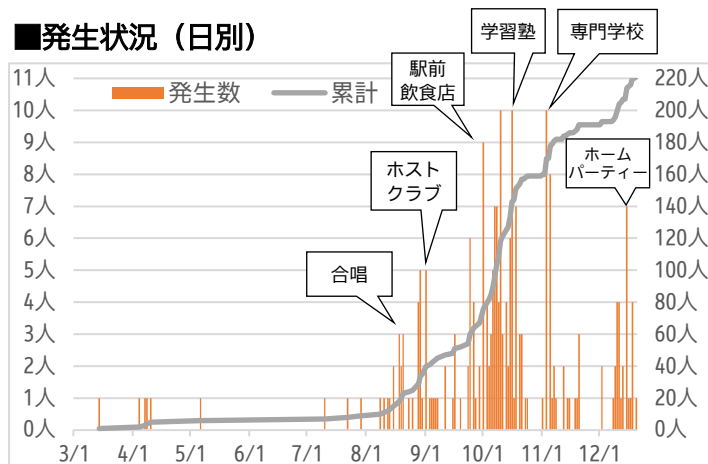
「5つの場面」に気を付けよう



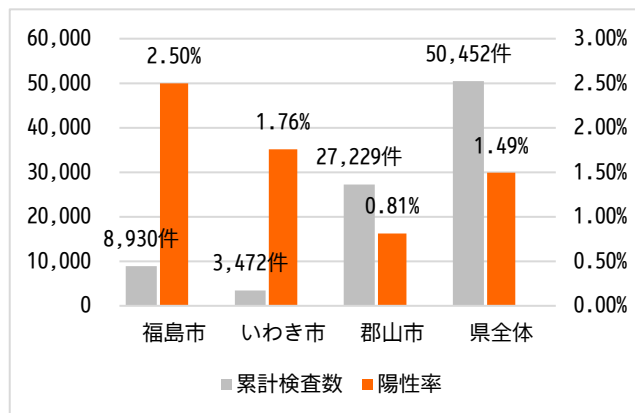
郡山市内における新型コロナウイルス感染者の発生状況（12月23日現在）

郡山市内では8月下旬以降、新規陽性患者が増加し、複数の「クラスター」が発生しました。感染拡大を抑止するため、積極的なPCR検査を実施しており、県全体の検査件数の54.0%を郡山市が占めています。

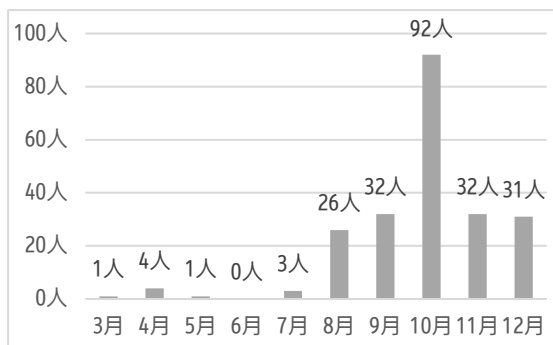
■発生状況（日別）



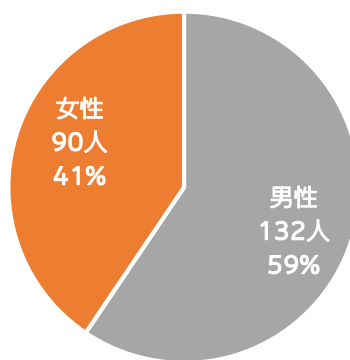
■PCR検査数、陽性率（12月20日まで）



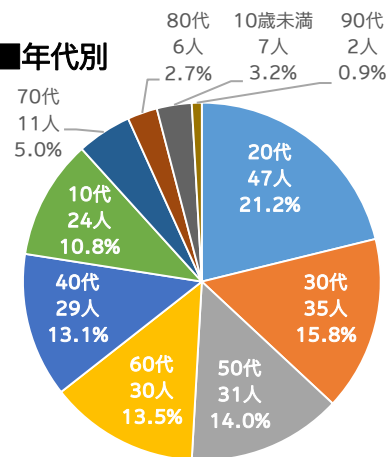
■発生状況（月別）



■男女別



■年代別



発熱してしまったら

発熱等の症状が生じた場合は、まずはかかりつけ医等の地域で身近な医療機関に、電話相談しましょう。相談する医療機関に迷う場合は、「受診・相談センター（24時間対応・TEL 0120-567-747）」にご相談ください。

